

7005 ^{kuraku}久楽心模様：地球のかおり「スロバキアの朝」 019

.....

50歳からの夢挑戦。見通しなどない。人生激変の選択。
一度だけでいい。海外に一人、身を置きたかった。88日間のひとり旅・冒険。
最初は孤独を感じたが、各国のいろいろな人に助けられた。
見知らぬ、一期一会の人たちから、親切にしてもらった。オーストリアから、チェコへ。
当時は、チェコスロバキア。時代は変化する。



山はみどり 野に花 人にはこころ

地球のかおり

何はなくとも空気はおいしい。春まだ浅いスロバキアの首都ブラチスラバ。早朝の薄暗がりの中、山の雪景色を眺めていると、だんだん明るくなり、この木に出合った。山との遠近感が面白い。寂しい光景だが寂しさを感じない。と、2羽の鳥が枝にとまった。絵を描くなら、あの枝あたりだろうと思っただ、まさにそのポイントに。テレパシーが通じたのだろうか。突然、朝日の輝きも光を増した。不思議な瞬間だった。

(夢絵作家 久楽迎古)

スロバキアの朝

産経新聞